

上屋を取拂ふには 銅瓦の寄附に依り

工事は休止せず済む

山部神官語る

平町社子鐵倉神社は警署工事が進捗し過般上棟式を挙行するに至つたが今秋の御大典迄には竣工が覺えない爲めせめて夫れ迄には上屋だけでも取り去つて神威を發揚したいとの希望が氏子間に熾烈である爲め社殿の屋根を葺く事になつたが夫れには銅瓦板が一坪五拾枚にて總坪二百五拾坪を葺く爲めに工費共約壹萬圓を要する其處で是れは一枚五拾錢宛の割で寄附を募り銅瓦板の裏面に寄附者の姓名を刻して其の芳志を永久に傳へる事になつた右に關して山部神官は語る「新聞には寄附が集らぬので工事を中止したと傳へられたが夫れは是れが事情が違つて居る夫れは若し

簡保か住友か

平第三校町起債

平町第三小學校新築認可申請はこの程縣に提出したが認可あり次第直に敷地決定土地買収をなす等々總豫算十三萬圓でこれが財源は町起債に依り尙借入先は簡保保險住友銀行等が敷へられて居り近く内交渉を進めるものと見られて居る

農事団体を 糾合して

農業協會設立

石城郡の各産業団体では同郡を東北のデンマークとすべく産業の開發について種々盡力してゐるか此程石城郡農事協會を設立し斯道の進歩發達に貢獻する計畫が進められてゐる同協會の参加団体は石城郡農會、穀物検査所支所、農事試験場石城分場、石城産馬畜産組合、石城販賣利用組合、石城養蠶同業組合、等で石城郡における産業団体の全部が加はることになるのであるが農事協會は毎月一回定

好晴が續く

台風は消えて

少許許り懸念された颱風は九州地方を荒したゞけで他は大したこともなく二十日夕刻までには日本海方面へ

老若男女を問はず 出場を大いに歓迎

平町の町民体育大會

平青年團主催の町民体育大會は十月七日午前八時より警中校庭に於て開催されるが参加者は團員外と雖も男女老若を問はず運動精神鼓舞の爲め多數の出場を歓迎し優勝旗の爭奪を行ふと

御大典記念 植樹を爲す

平青年團にては御大典の記念事業として記念植樹を爲す

平青年團にては御大典の記念事業として記念植樹を爲す



家庭欄

少女の放火

幸ひ直ち消す

石城郡植田町大字佐糠字川崎農田重之助方座敷から去る十六日午後六時半頃石油を注がれた新聞紙が燃えあがつたので家人及附近の者が駆けつけ燵及襖を焼い

秋蔭や好轉

郡南方部の

石城郡南の秋霖況は掃立初期の氣候が頗る不良であつたためその結果を懸念されてゐたが昨今に至つては氣候も稍々順調に復して來たので經過は案外良好となつて相當の成績を収め得るものと見られてゐるが掃立枚数は糸價不振による蔭價の安きたため桑の芯止め病が猛威を振るつてゐた結果例年に比し二割弱減であつた

耳の兔

茨城縣北條町小學

たのみで大事に至らず消し止めたが原因は去月から同家へ子守に雇はれて來てゐる同郡湯本町生れ松崎フク(モ)假名が主人に叱言を言はれたのを怨み同家を焼拂はんとしたものであつたと

神コシ渡御は

青年が奉仕

既報九月十日に執行される

御中元品の お値段お調

一、呉服太物類

- ▲白緋一反一圓二十錢
- ▲リ三圓五十錢位
- ▲手拭地同二圓一圓八十錢
- ▲モスリン着尺一反四圓
- ▲ヨリ七圓八十錢位
- ▲大典絞一反一圓三十錢
- ▲リ二圓二十錢位
- ▲瓦斯上布同二圓十錢位
- ▲麻紬同七圓
- ▲十圓位
- ▲本場銘仙同五圓
- ▲中形同二圓八十錢
- ▲ガリ二圓位
- ▲ポイル中形同二圓
- ▲ヨリ三圓五十錢位
- ▲樹目敷布一枚八十錢
- ▲ヨリ一圓八十錢位
- ▲社交黒朱子足袋一足五十錢
- ▲社交白キヤラコ足袋同三十八錢

洋品類

- ▲衛生食器一個大五十五錢
- ▲縮緬縮半襟八絹一本二十錢
- ▲ヨリ五十錢
- ▲同六十錢
- ▲縮シャツ一枚四十錢
- ▲リ一圓五十錢位
- ▲ポイルシャツ同二圓二十錢
- ▲ガリ一圓二十錢位
- ▲ガリ一圓二十錢位
- ▲縮ワイシヤツ同二圓二十錢
- ▲ヨリ一圓二十錢
- ▲リ一圓二十錢
- ▲同二圓二十錢
- ▲ポイル同二圓二十錢
- ▲リ一圓二十錢
- ▲同二圓二十錢
- ▲織地ネクタイ一本一圓
- ▲ヨリ三圓位
- ▲人絹編ネクタイ同三圓五十錢
- ▲ヨリ七圓八十錢
- ▲瓦斯短靴下打一圓十錢
- ▲ヨリ二圓二十錢
- ▲人絹靴下同一圓

化粧品類

- ▲ミツツ石鹸三個一箱七十五錢
- ▲花王同半打一箱六十錢
- ▲ハープ同打一箱六十錢
- ▲ヘルベツト一箱六十錢
- ▲ベルベツト一箱六十錢
- ▲三ケ入一箱六十錢
- ▲同三ケ入一箱六十錢
- ▲家庭同三個入一箱九十錢
- ▲アイテアル香水一本四十錢
- ▲五十錢
- ▲七十五錢
- ▲キミツル同四十錢
- ▲九十錢
- ▲ミツツ三十番同七十五錢
- ▲一圓九十錢
- ▲資生堂同一圓五十錢
- ▲同一圓五十錢
- ▲同一圓四十錢

文房具類

- ▲組合セ巻紙封筒一組七拾五錢
- ▲ヨリ一圓△實用便箋五冊箱入九拾錢
- ▲△萬年筆一本一圓五拾錢
- ▲ヨリ五拾錢
- ▲△ケース入シャープ鉛筆同五拾錢
- ▲一圓五拾錢

小供用品ノ部

- ▲組合セ文房具一組六拾五錢
- ▲ヨリ一圓二拾錢
- ▲△鉛筆三打箱入五拾六錢
- ▲ヨリ五拾錢
- ▲△鉛筆一圓二拾五錢
- ▲ヨリ五拾錢
- ▲△水彩具同三拾錢
- ▲ヨリ一圓五拾錢
- ▲△スケッチ用クレヨン及スケッチブック一組四拾錢
- ▲ヨリ八拾錢

江七を改修

廿年來宿題の錦村其他で

川堰水利組合二拾年來の懸案となつてゐた小川堰改修工事は灌漑耕地面積四百拾六町三段六畝の廣汎な田區の開門であるだけ相當多額の工費を要するを以て災害時においても從來彌縫策を講じてゐたに過ぎなかつたが本月初旬の洪水にて堰が押流さるゝに至つたを以てこれを機會に一萬四千圓の工費豫算で徹底的の復舊工事を奉行すに拾九日の錦村役場に開かれた組合會にて満場一致可決し圖面作製次第に申達査定を受くる事となり今明日中には提出する筈である